

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月23日

計画の名称	神戸都心三宮地区における安全・安心のまちづくり（防災・安全）											
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	兵庫県, 神戸市											
計画の目標	<p>国の定める国土強靱化基本計画においては、地域における防災力の一層の強化が重要とされており、交通・物流の観点では、幹線交通ネットワークの機能強化推進が求められる中で、市の策定している神戸都心・臨海地域都市再生安全確保計画（2017年 神戸市策定）・国道2号等神戸三宮駅前空間の事業計画（2020年 国土交通省・神戸市策定）において、神戸三宮駅前空間では、退避空間や一時滞在施設の不足という課題が指摘されている。</p> <p>雲井通6丁目北地区市街地再開発事業において、帰宅困難者向け一時滞在機能の整備やバスターミナル整備による帰宅困難者の鉄道の代替輸送機能の整備及び避難場所への案内誘導・避難所情報の提供等が検討されており、災害時に退避空間等が不十分である三宮駅周辺において防災性能の向上・国土強靱化を図りつつ、交通結節機能の強化と国際競争力強化に資する機能を導入する。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	30,000	A	30,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初	R12末	R16末
1	市街地再開発事業の工事着工に必要となる法定手続きを進める。 市街地再開発事業において事業推進に必要となる認可完了割合	0%	100%	100%
2	代替輸送機能を備えるバスターミナルと一時滞在機能を備える劇場の整備に向けた既存施設の解体を進める。 雲井通6丁目北地区における既存施設の解体床面積の割合	0%	100%	100%
3	整備する劇場の一時滞在機能による帰宅困難者受入を行う。 当該区域における一時滞在施設による帰宅困難者の受入可能面積の増加	0㎡	0㎡	470㎡
4	帰宅困難者の早期帰宅に寄与する代替輸送機能を創出する。 代替輸送機能を備えるバスターミナルの整備面積	0㎡	0㎡	2200㎡

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R08	R09	R10	R11	R12				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	兵庫県	間接	雲井通6丁目北地区市街地再開発準備組合	-	-	(仮称)神戸三宮雲井通6丁目北地区第一種市街地再開発事業	市街地再開発 A=0.8ha	神戸市						12,000	1.34	-	
	A13-002	市街地	一般	神戸市	間接	雲井通6丁目北地区市街地再開発準備組合	-	-	(仮称)神戸三宮雲井通6丁目北地区第一種市街地再開発事業	市街地再開発 A=0.8ha	神戸市						18,000	1.34	-	
												小計						30,000		
												合計						30,000		

事前評価チェックシート

計画の名称： 神戸都心三宮地区における安全・安心のまちづくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

社会資本総合整備計画（市街地整備）

参考図面

計画の名称	1 神戸都心三宮地区における安心・安全のまちづくり（防災・安全）	交付対象	兵庫県、神戸市
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）		

